

■九州主要港のガントリークレーン設置状況

細島港、八代港は川内港と「同等規模」で2基設置  
熊本港は2基目整備中

令和6年4月16日（火）

県名	港名	ガントリークレーン 設置基数	コンテナ取扱量 (実+空)	各県 コンテナ取扱量	使用料	
					ガントリークレーン	ハーバークレーン
福岡県	三池港	0基	9,841TEU	福岡県 146万TEU	—	10,400円（30分）
	博多港	10基	962,682TEU		26,000円（30分）	—
	北九州港	10基	488,016TEU		76,000円（30分）	—
佐賀県	伊万里港	2基	56,087TEU	佐賀県 5.6万TEU	24,610円（30分）	—
大分県	大分港	2基	61,629TEU	大分県 6.1万TEU	1時間以内：27,000円 1時間超：13,500円（30分） ※条例66,000円（1時間以内）	—
長崎県	長崎港	1基	18,627TEU	長崎県 1.8万TEU	42,920円（1時間）⇒21,460円（30分）	—
宮崎県	<b>細島港</b>	<b>2基</b>	<b>25,139TEU</b>	宮崎県 2.8万TEU	1号機： <b>27,325円</b> （30分） 2号機： <b>28,710円</b> （30分）	—
	油津港	0基	3,293TEU		—	26,600円（30分）
熊本県	<b>熊本港</b>	<b>2基</b>	<b>9,104TEU</b>	熊本県 3.4万TEU	※2基目（900TEU型対応可能）を整備中 <b>22,000円</b> （30分）	予備機 10,450円（30分）
	<b>八代港</b>	<b>2基</b>	<b>25,742TEU</b>		<b>22,000円</b> （30分）	—
鹿児島県	志布志港	2基	109,438TEU	鹿児島県 13.3万TEU	減免後：13,370円（30分） ≪減免前：26,740円（30分）≫	—
	<b>川内港</b>	<b>0基</b>	<b>23,952TEU</b>		—	減免後：21,280円（30分） ≪減免前：42,560円（30分）≫

※コンテナ取扱量は港湾統計（R4）、鹿児島薩摩川内貿易振興協会調べによる。